



発行所 福井県大野郡 和泉村 下穴馬 ☎ 912-02 中竜 ☎ 912-03

(昭和45年4月1日現在)

村の人口	1人
出生	1人
死亡	43人
転入	52人
転出	2,512人
総人口	1,302人
男	1,210人
女	679人
世帯数	679世帯

村の面積 332.26平方km

今月の目標

- 一、何事もまず健康、特に子供の健康に気をつけよう。
- 二、子供は良い環境の中で育てよう。
- 三、外出の際は戸締りを厳重にしましょう。

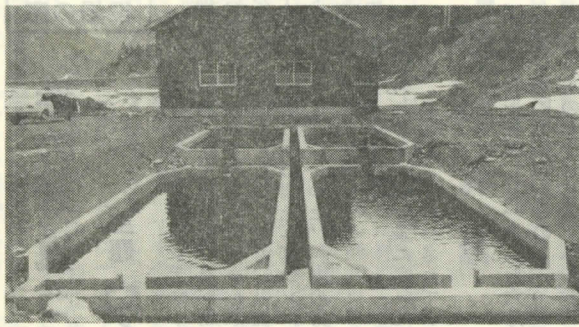
生活目標

- 一、時間を守ること
 - 二、体力を知ること
 - 三、村をきれいにすること
- 集合の始まる時間と終る時間を守る
自分の体力を知り体力に合う生活を
村民こそつてまわりを美しくする

冷水魚の稚苗生産センター
いよいよ機能を発揮

【ひめます】すくすく成長

この頃は何んでもセンターだという魚の子供まで苗だという。その稚苗生産センターが川合部落民絡ぐるみの出資によって、昨年秋頃朝日橋を渡った処に出来上がった。



そうかと御納得頂ける事と存じます。五〇万粒の卵を一度に孵化することの出来る孵化槽と室内に二面の稚魚池の間に稚魚池が四面といった施設内容に四間に五間の青い屋根の管理棟兼倉庫には、目下「ひめます」一〇万尾、「赤点あまご」二万尾がすいすい泳ぎ廻っております。「にじます」の四万は卵の中で胎動しつづけているもの、やつと、からより抜け出して腹に信玄袋を未だにくつつけてよろよろしているものなど様々な状態です。

とにかく第一年度の孵化事業は大成功のようであります。「ひめます」と「あまご」は、五月か六月ごろ人造湖や河川にそれぞれ放流する予定であります。二、三年間、湖や川で成長して村民の皆様の食膳に上がったたり、村の重要な観光資源となることでありましょう。

林業構造改善事業
実施状況あらまし

(和泉村森林組合之部)

昭和四十三年度から実施いたしております林業構造改善事業は、三ヶ年継続事業で本年度を以て最終年度であり、又総仕上げをする年でもあります。和泉村森林組合で行つてい事業は、資本整備の高度化事業中、造林施設の設置とか素材生産施設の設置等専門語で言われておりますが、要は膨大な山面積を活用して、将来希望のもてる豊かな村造りであり、そのためには価値の低い雑木林を価値の多い針葉樹林

に転換して将来静岡県の天竜川上流の様な森林の宝庫と美林を造成するのが唯一の目的であります。而して乍ら近代産業の殆んどが機械化であり、オートメーション化である中に、原始産業である森林事業の立ち遅れは総ての人が認めるところであります。この立ち遅れを縮め人的にも又能率的にもこれを飛躍させようとするのが、林業構造改善事業のねらいであります。その意味での専門語であり、森林組合が積極的

に機械化を取入れ事業を推進するため、国及び県は大巾な助成措置をしているのであります。森林組合では過去二ヶ年間の事業計画は予定通り進捗いたしました。残る本年度分を実施いたしますと左記の様な諸機械が完備され森林事業の推進と実行に大きな役割を果すものと期待いたしております。

- ◎林業構造改善事業に依る諸機械及び諸施設の実施状況
- | | |
|-----------|------|
| 一、車庫兼倉庫 | 一棟 |
| 二、電動刈刈機 | 一〇台 |
| 三、自動鋸 | 三〇台 |
| 四、ビーパー刈払機 | 三台 |
| 五、耕耘機 | 二台 |
| 六、背負噴霧機 | 三台 |
| 七、集材機 | 一セツト |
| 八、オートバイ | 一セツト |
| 九、マイクロバス | 二台 |
| 一〇、トラック | 一台 |
- 以上の施設となりますので、組合員の方が自己の所有山林又はこれに準ずる森林生産物の運搬等必要なお方は、「森林組合施設機械器具貸与規程」に基づき左の基準料金にて貸与いたしますからせいで御利用下さい。
- 施設の種類 利用料の徴収基準
- | | |
|---------|------------------|
| 貨物自動車 | 運転手及び燃料は組合員負担として |
| マイクロバス | 一軒当り一〇〇円 |
| マイクローバス | 一軒当り六〇円 |
| チェーンソー | 燃料は利用者負担として |
| 刈払機 | 一日当り三〇〇円 |
| 耕耘機 | 一日当り一五〇円 |
| 動力噴霧機 | 一日当り一五〇円 |
- 苗畑使用は△料とする

◇ 広報は、家族みんなで読みましょう

役場の窓

春の写真コンテスト

主題【ダム周辺の春】

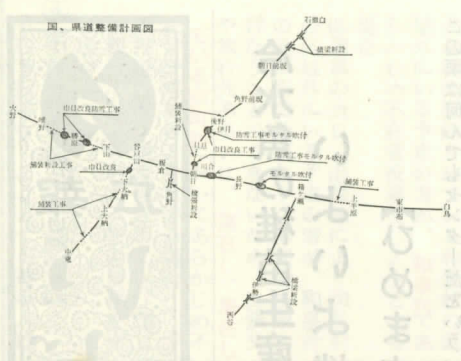
昨秋第一回観光写真のコンテストを催したところ、実に優秀な作品が寄せられ、今後のいずみ観光に大きい示唆を与えることとなつたので、引き続きの要領で第二回の観光写真コンテストを行なうことになつた。村内の方々も振って御参加下さい。

- 賞品
特選 一点 村長賞
優選 一点 福井新聞社賞
優秀 一点 議長賞、観光協会賞
優秀 三点 教育委員会賞
秀作 五点 商工会賞、農協賞、森林組合賞、国鉄バス協力会賞、県カメラ商組合賞
佳作 十點 村記念品

村内何れのダムを背景にされてもよいが、主題がよく現わされている作品であること。

発表 七月中旬で入選者には直接通知します。

- 規定
(1) 昭和四十五年五月一日から六月十日までに撮影したもの
(2) カラーのキヤノン版
(3) 未発表のもの 五枚以内
(4) 作品の裏に応募票をつける
(5) 締切は六月二十日
(6) 送りは役場産業観光課
(7) 入選作品の版權は主催者に帰する



整備計画決まる

九頭竜ダムによる観光道路とも言える国道一五七号線が舗装の伸びにより交通量が増加し、県では昭和四十三年より道路網整備計画により、継続的に改良と舗装整備を行ない、本年の秋には大野一白鳥間が一部の改良工区を残し殆んど舗装する見通しがつき、すでに県当局において総事業費、国道、四億九千六百万円、県道、一億七千万円が予算化され、市員改良と橋梁整備、防雪、舗装と順じ工事に着工されるもようである。

◇いつものなれたとおりでも、ただしくあるいて、ただしくおうだん

乳幼児のくる病

日光浴の不足が原因



去年の乳幼児検診の結果、本村の乳幼児に骨の発育が遅れたり、下し(股)骨が彎曲(×脚か○脚)したりした「くる病」の疑いが多いといわれていました。去る四月七、八日の二日間、和泉村診療所、中龍会館にて大野保健所の協力と同所の小児科専門医、高井医師に乳幼児の手足を撮影し、高井医師に検診してもらった。乳幼児六十六人の受診のうち、くる病とはつきりしたのが一人、疑いがあるもの六人、以前にくる病にかかった跡があるもの十人で、受診者の二十六名をしめす結果ができた。これは本村の冬期間の日射時間は東海地方に比べ、三分の一か四分の一しかないため、日光浴(紫外線照射)不足が原因といわれています。今後検診の回数を多く計画しているので、発育期の健康管理についてよく認識をされ医師、保健婦の指導を忠実に守って健康な赤ちゃんを育てるよう望みます。

県心身障害者扶養共済制度

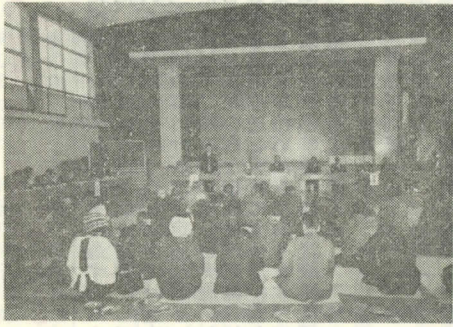
四月一日から発足される

心身障害者を扶養している方の、大きな悩みは自分の死後残された心身障害者を誰が扶養してくれるかということではないかと思われまふ。こうした不安を少しでも解消するために障害者の扶養者が毎月掛金をし扶養者が死亡した時あるいは廃疾になつた場合残された障害者に対しその生存中、県が一定の年金を支給し十分な生活ができるように県では四月一日から一県心身障害者扶養共済制度を発足し障害者の福祉向上を図ることにしこの受付を役場ではじめています。

二、心身障害者の範囲
将来独立して生活することが困難である精神薄弱者、身体の障害が身体障害者程度等級表の一級から三級に該当する者、また心身の障害が以上に類すると認められる者
三、掛金
加入者(扶養者)の年令により三十五才未満千円、三十五才以上四十五才未満千三百円、四十五才以上千五百円を毎月納める。
四、年金額
扶養者が死亡したり又は廃疾となつたときは、その月から毎月二万円の年金が心身障害者に支給されます。このほかくわしいことは役場住民課へお問い合わせ下さい。

村内各団体の新しい事業計画

新年度を迎え、三月二十九日の農協を始め、村内各団体の総会が相次いで開催され、四十四年度事業報告がなされたあと、四十五年度事業計画等が決められた。その主なものは次のとおりです。農協においては、経営改善をはかるためあらゆる角度からの合理化、組織活動並びに外部活動強化などを基本方針として、特殊林産物加工施設、生産会計、ダム周辺店舗開設など、森林組合では最終年度を迎へた林業構造改善事業を着実に実施して、組合員のための森林造成利用事業、素材生産委託販売事業、種苗生産事業に重点をおき組合組織の拡大強化と組合員の森林状態の改善増進などである。一方婦人会においては、料理講習会、各部落座談会、婦人村内体育大会などが計画された。又、青年団においても、任期満了に伴う役員改選が行なわれた。



◎和泉村青年団
その新役員は次のとおりである。
団長 山本一郎 朝日(再)
副団長 田中サチヨ 角野(新)
副団長 井南幸子 板倉(新)

赤十字社費増強運動

五月一日～五月三十一日

日本赤十字社は、国際赤十字から大きな期待を寄せられている赤十字社の一つであることから、その担う役割は誠に大きく、国内における各種事業の充実をはかることはもとより、新興国赤十字社援助事業をはじめとする国際的な事業活動の拡充につとめ、内外の要請と期待にこたえるべく全力を傾注している。このような事業の伸長に伴って、これに要する事業資金の需要は逐年増加の一途をたどっているのであるが、日本赤十字社としてはその使命を遂行するためあらゆる困難を克服して事業資金の増額確保を期さなければならぬ。

運動期間

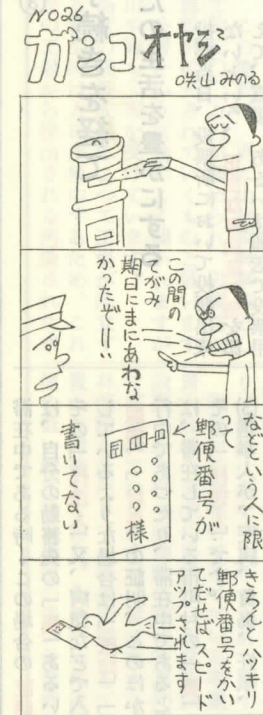
昭和四十五年五月一日より五月三十一日までの一ヶ月間
村民各位もこの運動に御賛同願ひ社費賛助費に御協力をお願いします。

日本赤十字社の事業資金の基盤をなすものは、いうまでもなく社員の納入する社費であり、この社費の安定的増収

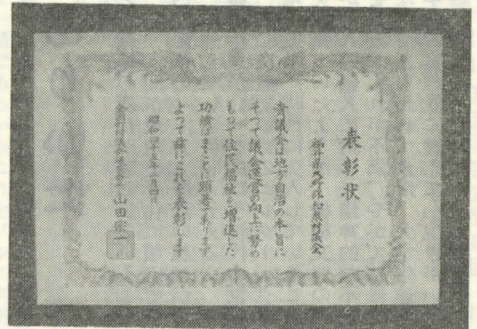
税のお話

今回は、たばこ消費税についてお話をいたします。一口に言えば村内で消費される、たばこの売上高に課せられる税金のことです。専売公社は毎月末までに前月分を申告し納税することになつて居ります。課税方法等のあらましを申し上げますと、其の年度の三月から次の年の二月までの一ヶ年の中に専売公社が村内の、たばこ小売人に売渡したたばこの金額を、と言つても売渡した其のままの合計額ではなくし、消費したたばこの本数に(きざみは一グラム一本に換算)毎年三月中旬に自治省で告示される一本当たりの標準値段を乗じた額を課税標準として課税することになつて居ります。この標準値段のことを

をはかり得るか否かがそのまま社費の消長に直結するといつても過言でない。この際日本赤十字社はその力を結集して、赤十字に対する国民の理解と社員加入の気運を促進するとともに社員組織の安定強化をはかり、もつて財政の充実と社費の発展を期するため、本運動を展開するものである。



◆ 無理するな、遠くに見えても、車は速い



輝く栄誉

村議会、全国表彰を受ける

本村議会は、今年二月に、全国議会議長会の表彰を受けた。
昭和三十一年、和泉村の合併以来、三十四年の伊勢湾台風、並びに、四十三年度完成の電源開発施行によるダム工事、完成後の村再建について方策や開発等、村当局と共に協力一致して村の繁栄、発展に努力してきたことが認められ、今回、はれの全国表彰となつた。

和泉村小中学校教員異動

- ◎校長転出 儀 勇(大納中)上庄中へ
- 岩田 繁太郎(下山小)阪谷小へ
- 石田 政 治(朝日小)休職
- ◎校長転入 石田 幸 保(朝日小)成徳南小から
- 松村 利 章(大納中)有終西小から
- 水口 政 隆(下山小)朝日小から
- ◎指導主事異動 佐々木 孝 章(和泉センター)
- 北谷小(北谷センター)
- 大 沢 和 郎(有終西小)
- 和泉センター
- ◎教諭管外転出 上田 堅 朝日中(大野市教委)
- 富士根 秀 雄(大納中)有終中へ
- 笠原 トシエ(朝日小)坂井中へ
- 松田 愛 子(朝日小)上庄小へ
- 宇野 久美江(朝日小)蔵生小へ
- 中村 美登里(朝日小)乾側小へ
- 佐々木 博 子(大納中)県外転出
- ◎教諭管外転入 田中 孝 雄(大野市教委)朝日中へ
- 宇野 磯 二(下庄小)朝日小へ
- 大 沢 幸 代(乾側小)朝日小へ
- 藤 下 昌 幸(四ヶ浦中)大納中へ
- ◎教諭管内異動 富士根 敏 子(大納小)大納中へ
- 松村 春 美(大納中)大納小へ
- ◎教諭新採用 小林 賢 三(福大卒)朝日小へ
- 小林 和 代()朝日小へ
- 牧田 小 英子()大納中へ
- 加藤 節 子()朝日中へ
- 若 泉 とよ子(京都保健婦専門学校)

役場事務分担に異動

- ◎総務課 吉岡和男(消防主任)
- ◎総務課 中村邦典(消防主任)
- △新採用 谷 政信
- ◎建設課 谷 政信

さつき(五月)



へずめの子、
そのけその
け、お馬が通る
と歌われた平穩無事
な時代は昨今では考
えもつかない。
車車車……

洪水の時世である。毎日私達の前を、ものすごい騒音と共に通り過ぎる車。そのうち毎日のように交通事故は相次いで起る。街路を歩く時は勿論のこと、家においてさえも、いつタンブカーが突進してきて家の中へ突込むとも限らない時世である。
最近では特に、交通道徳が一般に叫ばれている。県下の幼稚園、小学校では特別にその時間が設けられ、正しい歩きかたとか、正しい自転車の乗りかた、信号の見かた、など交通安全を指導されております。
道を歩くときは、かならず右側を通り車を見たら一旦立ち止つてまず安全をたしかめる。又自動車に乗られる人も子どもや老人を見たらかならず徐行してやつて下さい。
こうしたゆずりあいがあれば、事故もおこらず、一寸の不注意からいやな思いもせず済むのです。
五月ともなりますと、九頭龍の新緑と湖をめぐりにこられる人達も多く、自家用車も日増に多くなりますので、道路上での遊びには特に両親の方々は注意されたいものです。
速くから車に乗つてこられる人達は多少なりともつかれているので完全に車出れる状態にあつても、精神のつかれから、ついでに車するまでに多少なりと時間が遅れて事故となつた例もあることですから道路で遊ばれる幼児童には充分注意して下さい。
住民一人一人が注意深く緊張して物事を為せば事故は全く無くなるだろう

③ 明るく正しい選挙シリーズ

不在者投票は所定の手続きを経て

正しい投票はあなたの生活を豊かにする

不在者投票は、選挙の当日選挙人が正当な事由によつて、投票所に行つて投票できない場合に、投票日の前にお知らせの投票をすませる制度です。

しかし投票は、選挙の当日投票所において投票することが原則でありますので、この例外としての不在投票にはその手続などにおいて、極めて詳細な規定があり、不正な混入をさけ、その濫用を防止しようとする一方、選挙の厳格性を保持し、公正を確保しようとする配慮がなされております。

では、どんな事由で、どんな人が、どんな手続きによつて不在者投票をすることが出来るかなどについてお知らせして見たいと思ひます。

① 不在者投票の出来る期間

◎選挙期日の告示の日から投票日の前日まで

② 不在者投票の出来る場所

(1)選挙の当日、出張などにより選挙人名簿に登録されている和泉村の区域外にいる予定の者が、和泉村の区域外に在る者が、和泉村であらかじめ不在者投票をしようとする場合

(2)選挙の当日、出張等により和泉村の区域外にいる予定の者が、和泉村の投票所へ投票するが、不在者投票を行なうことができないため、出張先や旅行先があるが、滞在し、居住している市町村においてあらかじめ不在者投票をしようとする場合

③ 不在者投票の手続きは

不在者投票をしようとする選挙人は

◆ カツとする心の動きが、事故のもと
滞在中である時↓この場合の証明者は、自分の勤務先の「長」あるいはその「代理人」又、病氣などで入院しているような場合は「医師」「助産婦」「村長の証明、このほか旅行中であつたり、滞在中であるときは、滞在中の市町村の「長」かその「代理人」です。

投票当日、投票所において投票出来ないという、正当な事由証明書を添えて、直接、あるいは郵送で投票用紙などの請求をして下さい。

④ 不在事由証明書とは

正当な事由によつて、不在者投票を行なうべき者であることを、自分の勤務先の長などに証明してもらつても、それには次のようにわかれております。(一部省略)
(1)選挙人が、選挙人名簿に登録されている区域外において、公務に従事している時↓この場合の証明者は勤務先の「長」あるいは「代理人」です
(2)選挙人がやむを得ない用務又は事故のため、名簿登録地以外に旅行、

現代の世相と

人間本来のありかた

●めまぐるしい環境の変化

機械、技術文明による科学技術の革新がもたらした物質文明、経済産業の高度成長や情報化社会、都市化現象等の社会構造の変化など、激動し進展してやまない社会情勢下にあつて、著しく人間性を破壊し疎外する悪条件が数多く存在することは悲しい事実である。日本が近代の西欧技術を採用し始めた明治維新から、一世紀しかたつていないのに、短期日に、技術面で最も進んだ国となつた。その反面、技術革命進歩のスピードが最も速い国と云えると同時に

滞在中である時↓この場合の証明者は、自分の勤務先の「長」あるいはその「代理人」又、病氣などで入院しているような場合は「医師」「助産婦」「村長の証明、このほか旅行中であつたり、滞在中であるときは、滞在中の市町村の「長」かその「代理人」です。

(3)選挙人が、疾病、負傷、妊娠、老衰、不具あるいは、産褥にあるため歩行が困難であつたり、又は刑務所少年院などに収容中である時は「医師」「産科医」「助産婦」「老人ホームの長」「刑務所の長」などの証明

◎不在者投票をしなければならぬ事由が生じ、その手続き等において、もつと詳細にお知りになりたい方は、役場の窓口あるいは電話で、あらかじめお問合せ下さい。
尚「不在事由証明書用紙」は、役場と中電支所に用意されておりますが、その他ご入用の場合には電話などでお知らせいただければ郵送いたします。

いつた「のるま勉強」が、大学紛争の暴力化となつた原因の一つである。また核家族はマイホーム世上主義となり社会、親子の断絶は増々深まり、会社員、労働者も、真に自分の天職としてでなく、金を稼ぐために仕方なしに、いやいやながら枠の中にとじこもり、無責任に働いている状態で「すべてがむなししい」虚無主義、何をしてもいいからない真空状態のような現代の世相である。

●虚無主義時代は快楽と暴力の世相
●枠組の無責任主義——ホワイトカラー勤め人は仕事に無責任で、三億円事件がその例
●若者の格好主義——ズボンの折目や格好だけは一人前、エチケットやブライドはどうなのか
●漫画主義——昼間から夢を見ているような、つかみどころがない。
●快楽主義——フリーセックス、性映画、雑誌が横行し、テレビボケ病
●轟々主義——しびれるを楽しむ
●一発主義——宝くじ、競輪、競馬競艇、トバクが流行
●狂信主義——むちゃくちゃをしながらも正しいと信じて行動する。

このような虚無主義時代が今後も続けば、文明病と云われる、精神病、交通事故、凶悪犯罪、自殺者が激増する傾向にある。

●如何にして人間性の回復を
●実在的対話圈
寄り合い、会合、学級活動には何をさておいても、自主積極的に参加し、人々との交わり、対話、学習の機会を数多く持ち、よい聞き手、よいチームワークをつくるのが先決
●よしきた//体勢
仕事も本音で、自身の仕事、自身の勉強として本心からとりくむ
●本来の持前をいかす
人間は本来、かけがえのない持前を生かしてこそ「生きがい」を感じ、

人間尊重の精神も生まれ、互いの交流も深まつていくと思われ、常に自分やお互いの確信しあひながら、生涯教育の理念に立つて社会教育の体勢づくりと、推進に努力の必要な時である。

人のうごき
【出生】
下山 村下 美智子 新一長女
朝日 山田 桂子 薫二女
上大納 岩城 愛 勲長女
【婚姻】
小谷堂 木嶋 寿仁
板倉 佐藤 八重子
【死亡】
角野 西 まつ (84)

村をきれいに
村民こそつてまわりを美しく
ようやく雪もとけ長い冬の生活から開放されたが部落内の道路や、家の周囲は紙くず、板切れ、わらくずなど非常にきたなく汚れています。
特に用水は、だれが捨てたのか各種の容器や、あき袋、棒切れ、くだ物の皮などでゴミ捨て場のような現状で困つたのです。春の観光シーズンを迎へ観光客が訪れる季節でもあり、観光和泉の名を汚さないよう村民が一致協力し環境の美化に努めたいもので、村民の協力を望みます。本年も5月中旬に春季清掃検査を実施しますが次の事を励行し環境衛生に注意しよう。
一、寝具やタタミは日光に当てる
一、家の中、床下を開放して風通しをする
一、家のまわりや、下水の周囲の水たまりなど薬剤を撒布する。
清掃日には村から防疫薬剤を無償で配布しますから必ず撒布し清掃日には村民こそつて清掃に努めましょう。